

12	<b>地域における伝統文化の 保存・継承活動の支援</b> (市民文化スポーツ局文化企画課)	<p>地域に根ざした固有の伝統文化については、人々の営みの中で大切に受け継がれてきたものであり、これを地域で次世代へ継承するため、指定された無形民俗文化財の保存継承活動などに対して支援を行います。</p> <p>【指定無形民俗文化財保存支援団体数】  R1年度:16団体 → R5年度:現状維持</p>
13	<b>ニュースポーツ用具の 整備・各種交流大会の実施</b> (市民文化スポーツ局スポーツ振興課)	<p>各区における地域スポーツの普及振興を図るため、ニュースポーツ用具の整備及び各種交流大会を実施します。</p> <p>【各区におけるスポーツ行事の参加人数/年】  R1年度:6,717人 → R5年度:7,000人</p>
14	<b>市民参加型スポーツイベントの開催</b> (市民文化スポーツ局スポーツ振興課)	<p>北九州マラソン、市民体育祭、門司港レトロマラソンなど、市民参加型のスポーツイベントを開催し、多くの市民に参加してもらうことで、市民のスポーツに対する興味・関心を高め、生涯にわたってスポーツを続けていく生活の土台づくりを推進します。</p> <p>【スポーツ実施率(週1回以上のスポーツ・運動実施)】  R1年度:52.6% → R5年度:65%</p>
15	<b>総合型地域スポーツクラブの 育成・支援</b> (市民文化スポーツ局スポーツ振興課)	<p>「だれもが、いつでも、どこでも、いつまでも」スポーツに親しむことができる生涯スポーツ社会の実現を目指し、各自の興味やレベルに応じて参加できる多世代・多目的型のクラブ(総合型地域スポーツクラブ)の育成を推進します。</p> <p>【各総合型地域スポーツクラブの会員数/年】  R1年度:2,074人 → R5年度:4,000人</p>



(ソフトバレー)



(ユニカール)

## (基本的な施策2) 就労や特技・趣味を生かした社会参加の支援

高齢者にとって、自分の活動が誰かに喜ばれ、社会の役に立っていることを実感すること、その役割にやりがいを感じることで日々の生活の充足感を高めます。

このため、「いきがい活動ステーション」などを通じて、社会参加のメリットについて広く啓発を行うとともに、高齢者の意欲や培ってきた経験などに応じたボランティアや地域活動等について、情報提供や活動のコーディネートに取り組みます。

また、生産年齢人口の減少が続く中、高齢者は経済の重要な担い手となり得るとともに、就労している高齢者や働ける限りいつまでも働きたいという高齢者が増えていることから、「高年齢者就業センター」などを通じて、就労に関する情報提供や就職支援を行います。

No.	新たな取組み	概要
16	<b>高齢者のデジタル技術習得を支援する地域人材の育成</b> (保健福祉局長寿社会対策課)	スマートフォンやタブレットの設定や操作ができない高齢者をサポートする人の育成に取り組むとともに、そのサポートする人を養成することができる人材の育成に取り組みます。
17	<b>介護支援ボランティアの活躍の場の充実</b> (保健福祉局介護保険課)	高齢者のボランティア活動に対し、換金等が可能なポイントを付与することで、高齢者の社会参加・地域貢献を支援し、健康増進や生きがいづくりにつなげます。今後はポイントが付与される施設等を、介護保険施設に加え、高齢者が集うサロン等にも広げ、活躍の場の拡充を推進します。



(高齢者のデジタル技術習得を支援する講座)